

# 飯伊地区 産業経済動向

No.552 2025/3  
(7.4.25 発行)

 飯田信用金庫  
IIDA SHINKIN BANK  
しんきん南信州地域研究所

<https://www.iidashinkin.co.jp/>  
〒395-0044 飯田市本町1-2  
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132



## Contents

表紙 写真：〈定点観測〉リニア長野県駅（仮称）駅前広場予定地に立つ桜（上郷飯沼・4月8日撮影）	・ P 1
製造業 景況DIは前月から改善も、翌月予測は大幅に悪化	..... P 2
建設業 3月の公共工事は前年比減少。2月の住宅着工は前年比6%減少	..... P 4
商業・サービス業 景況DIは前月から改善も依然マイナス圏。宿泊業では景況感悪化の声が多い	・ P 5
しんきんリニア・三遠南信対策室です リニア中央新幹線についての定点観測アンケート(2) ～リニア開業延期に対する地域の意識(続)～	..... P 6
主要経済統計	..... P 8
飯伊地区全産業景況DIの推移・主要経済指標	..... P 10

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（<https://www.iidashinkin.co.jp/>）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



再生紙を  
使用しています

## 地区内製造業の景況判断指数

### 概況 景況DIは前月から改善も、翌月予測は大幅に悪化。トランプ関税の影響を懸念する声多数

当月の製造業の業況判断指数（DI）はプラス8.1で、前月から24.8ポイント上昇。翌月予測はマイナス37.8で、前月から34.9ポイント低下。当月は食品製造で売上増加、景況感好転の声が複数聞かれ、DIはプラスに転じた。一方で、トランプ関税の発表を受け、先行きはどの分野でも好転見込みの声が聞かれず、悪化見込みとの声が多く聞かれた。機械製造では駆け込み需要があったとの声もあり、足元ではまだ大きな影響はないものの、今後の不透明感が強いとの声が多い。

#### 主な業種の動き

##### ●電気・精密・光学

- ☑受注、販売… 販売、受注ともに前月比は業者により増減分かれるが、増加との声が多い。先行きについても業者により増減分かれる。
- ☑景況感…… 当月の景況感は業者により見方が分かれる。先行きはやや悪化～横ばいで、好転を見込むとの声はなかった。

#### [企業からのコメント]

- ・「車載事業はEVの失速の影響を受け売上が伸びない状況となり、また米国の関税政策がどの程度の影響となるか不透明な状況」「まああの受注が途切れずに続いている」
- ・良い話はまだ聞こえてこない。現在の受注量が基準になっていくのかとの懸念がある。

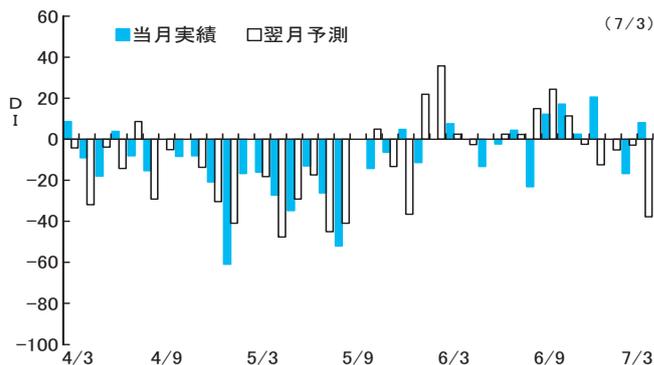
##### ●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- ☑受注、販売… 受注は前月比で横ばい～増加、販売は前月比で減少～横ばい。先行きは、受注、販売ともに業者により増減分かれる。
- ☑景況感…… 当月の景況感は業者により見方が分かれる。先行きはやや悪化～横ばいで、好転を見込むとの声はない。

#### [企業からのコメント]

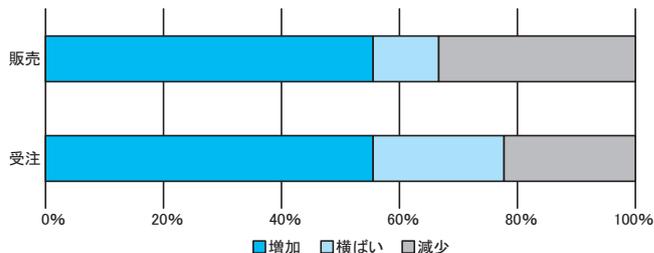
- ・「3月は取引先の棚卸の影響で売上が減少。その反動を受け4月は大幅に改善する見通しだが、5月以降の売上見込みは現時点であり芳しくない。新規顧客や新規案件の取り組み、既存品の売上増等に注力し、改善を図る」「米国の関税懸念、米中貿易摩擦激化から景気後退観測となっており、市況感が悪化している。取引先からは、不安定、不確実という表現が多く聞かれるようになっている」
- ・「短期的には、米国関税や追加規制の警戒感から中国向けの前倒し納入が実施されている。各エンドユーザーが様子見の状況から、需要は横ばいの予測となっている」「半導体業界の先行きは不透明であり、2025年度の回復も期待薄ではないかとの話を取引先から聞いている。それに加え、トランプ大統領の政策や関税が今後どのように世界、国内へ影響を与えるか不安視している」「2025年の半導体市場は良くない」
- ・「市況感を理解、把握し、顧客要求にいち早く追従できるサプライヤが生き残っていける環境となってきた」「景気に関しては地元業界、同業他社ともに良い話は聞かない。年度初めの会合等でさらなる情報収集に努めたい」

飯伊地区景況DI（製造業）

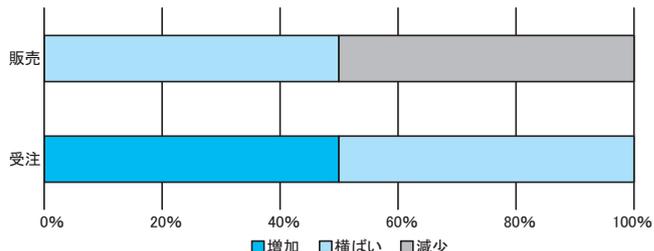


【DI（ディフュージョン・インデックス）とは…  
景気に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。  
「先月と比べて景気が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景気が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



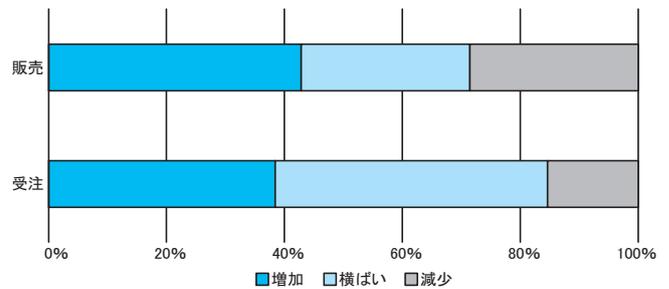
半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



●産業機器、医療機器向け等機械部品

- ☑受注、販売… 販売、受注ともに前月比は業者により増減分かれるが、販売は増加の声がやや多い。先行きについても業者により増減分かれるが、減少見込みの声が多い。
- ☑景況感…… 当月は業者により見方が分かれるが、先行きは悪化～横ばいで、好転との声は聞かれない。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



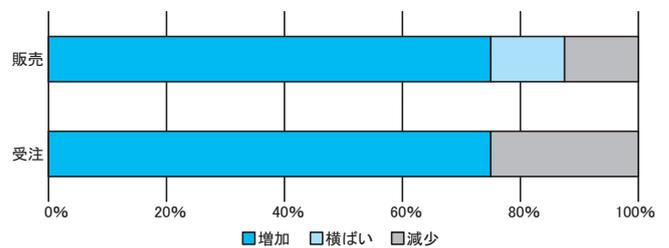
[企業からのコメント]

- ・「トランプ関税に対する駆け込み需要により当月は良かったが、今後は景況感悪化を見込む」「2月が谷で、3月はやや改善した」「3月は駆け込み需要が見込まれる年が多いが、今年は昨年同様盛り上がり全くなかった。トランプ政権に代わっての動きはまだ少なく、様子見をしている感じがする」「飯田下伊那はまだ良いほうで、愛知県や北信はもっと大変な状況であると聞いた」「トランプ関税によって、先の見直しはゼロ。事業の見直しや対策、今後の経営戦略が立たない」
- ・4月よりアルミ材が値上がり。製品単価を上げたいが、相見積もりの案件が増え、単価の上昇も難しい。

●食品製造（漬物、半生菓子、菓子原料、その他食品）

- ☑売上…… 漬物の前月比はやや増加～増加、菓子の前月比はやや増加。先行きは、食品製造全体で横ばい～やや増加。
- ☑景況感… 当月は業者により見方が分かれる。先行きはやや悪化～横ばいで、好転を見込む声は聞かれなかった。

食品製造 前月比回答割合



[企業からのコメント]

- ・「値上げした商品の販売数量が減少した」「景気について、不透明感が否めない」「お米やその他原料も高騰が続き、加工食品製造のコストが上昇、価格転嫁するも販売点数が減少してしまう。従業員のベースアップもしたいが、食品消費動向の悪化が続けば厳しい経営を覚悟しなければならない」「米の価格上昇、野菜も高値が続く状況で、消費者の買上げ点数は伸びていかないと感じた」
- ・「野菜の高騰を受け、業界全体で影響がある」「原材料の高騰が続いている中、為替の影響が心配。市場の消費動向も心配」「主食の米の値段が上がり、消費の冷え込みが懸念される」「葉物野菜も高値が続き、原価は上昇している」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

- ☑売上… 前月比はやや増加。先行きは業者により増減分かれる。景況感は横ばい～やや好転。

[企業からのコメント]

- ・3月の売上は2月よりもやや多かった。数量的には減少しているが、製品単価の値上げにより利益を確保した。今後は販売的に厳しい季節となる。
- ・冠婚葬祭は今後ますます減少し、人口減とペーパーレス化の時代において増加は見込めない。今までの商品ではなく、新たな生活用品としての活用を模索すれば展望が開けるのでは。

●上記以外の製造業

- ☑建築用金属製品… 販売は前月比やや増加、前年比では増加、先行きは減少を見込む。景況感は当月、先行きともやや悪化。
- ☑自動車向け部品… 販売は前月比横ばい、先行きはやや減少を見込む。景況感については当月は横ばいだが、先行きはやや悪化を見込むという。
- ☑印刷…… 販売は前月比で増加、前年比は業者により増減分かれる。当月の景況感は横ばいという。

[企業からのコメント]

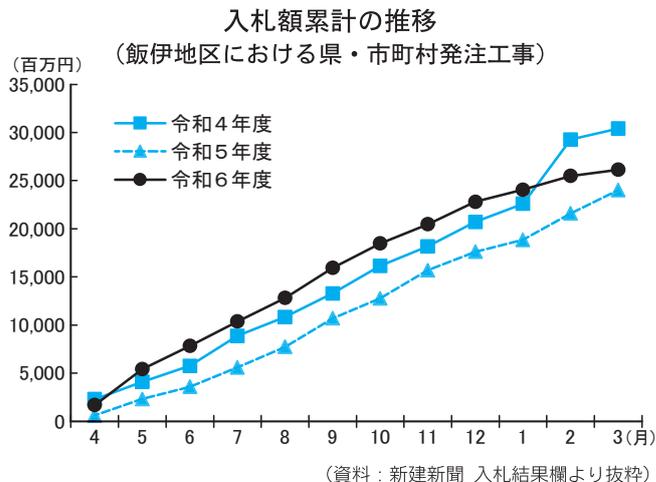
- ・3月末まではかなり忙しかったが、多くの大型物件が完了してしまい4月以降の物件が激減する予定のため、少しでも受注できるよう営業に注力する。建築資材の高騰、労務不足等の影響で、事業の見直しや中止が発生している。
- ・「3月は印刷業において一番の稼ぎ月であり、前年並みの売上はあったが一昨年と比較すると大きなダウン。年々、印刷物の需要が電子化の波に押されているのを痛いほど感じる」「飯田市議選が控えていたが無投票になり、本来の活動より静かで印刷物が少ない」「ここ5～6年で見ると、コロナ前に戻ってきている感じはするが、これが続くかどうかは不透明で、不安がある」
- ・「優先順位を考えた設備の更新を実施していく」「補助金を利用した大型設備更新を予定」

# 建設業

## 官公需

概況 3月の公共工事入札金額は前年比で73.1%減少、一昨年比では43.5%減少

- ☑公共工事入札額… 当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約6.5億円（4月15日調査時点）。前年に比べ73.1%減少、2年前との比較では43.5%の減少。
- ☑景況感…………… 当月は横ばい～やや好転で、横ばいとの声が多いが、やや好転との声も複数聞かれた。先行きについてはやや悪化～横ばいで、こちらも横ばい見込みの声が多いが、やや悪化を見込むとの声が複数あった。
- ☑原材料価格…………… 当月は横ばい～上昇で、下降との声はない。先行きについても同様で、4月以降さらに上昇が見込まれるという声が多い。



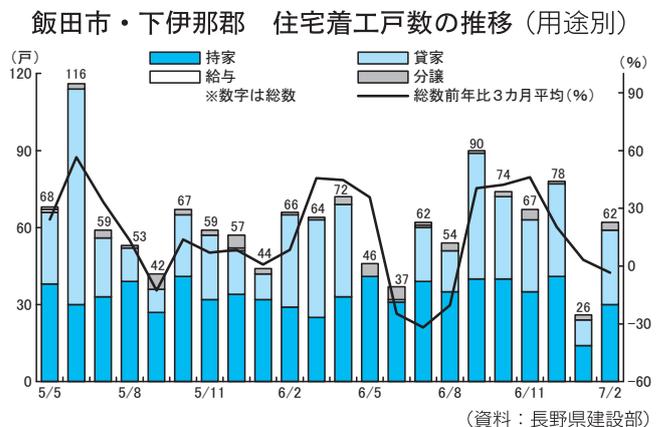
### [企業からのコメント]

- ・前年同月より完工高は伸びたが、3月末の完成工事で一段落の様相。6月以降の新規見込みも受注は進んでいるが、今期ほどではない」「現状は小規模工事のみ。新年度工事の発注を待っている状況」
- ・「生コンは4月1日から値上げ、またアスファルト合材も値上げ」「生コン、骨材のほか、二次製品ともに価格上昇。ただ、経費率の上昇に合わせて施工単価も上昇している」
- ・「業務量はあるが、技術者が不足している。求人活動は継続」「施工社員が不足。今後は中途採用で対応」「社員の高齢化が進んでおり、今後は若年層の採用に力を入れる」「技術者が不足。技術者のほか、営業等も通年で募集している」

## 民需

概況 令和7年2月の住宅着工戸数は62戸で前年比6%減少。分譲は増加、持家は横ばいも、貸家が減少し、前月に続いて前年比マイナス

- ☑住宅着工戸数… 当地区の2月の住宅着工戸数は62戸。前月比139%増、前年比では6%減。持家の戸数は30件で前年（29件）とほぼ変わらず。貸家は29件で前年（36件）から減少。分譲は3件で、こちらは前年（1件）から増加。
- ☑景況感…………… 当月は業者により見方が分かれるが、横ばいとの声が多い。先行きも業者により見方が分かれるが、やや好転を見込むとの声が複数聞かれた。
- ☑原材料価格…………… 当月は横ばい～やや上昇。先行きについては、ほとんどの事業者が上昇を見込むという。



### [企業からのコメント]

- ・「新築住宅やリフォームは少し動きが弱くなった印象がある。一般工事についても様子見の状況とを感じる」「2～3か月は仕事があるが、その先の一般工事の予定はなかなか見えない」
- ・4月に施行された建築基準法の改正がどこまで影響があるか注視している。
- ・「4月から生コンや各製品がまた値上がりしている」「現状、人手不足の状況」

## 建設資材等

概況 3月の生コンの売上は前月比は減少～横ばい、前年比は業者により増減分かれる。骨材は前月比、前年比とも業者により増減分かれる

- ☑生コン … 売上は前月比は減少～横ばい、前年比は業者により増減分かれる。
- ☑骨材 … 売上は前月比、前年比とも業者により増減分かれる。

### [企業からのコメント]

- ・3月の主な出荷はリニア関連工事、三遠南信工事、工場・マンション建設等に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は当月出荷量の4割弱。
- ・年度末だったが、民間の仕事があり出荷量が多かった。
- ・リニアの生コン需要が良かったため、前月比、前年比ともに売上を確保できた。砂利業界各社とも、リニア生コン需要のおかげで好調と思われる。

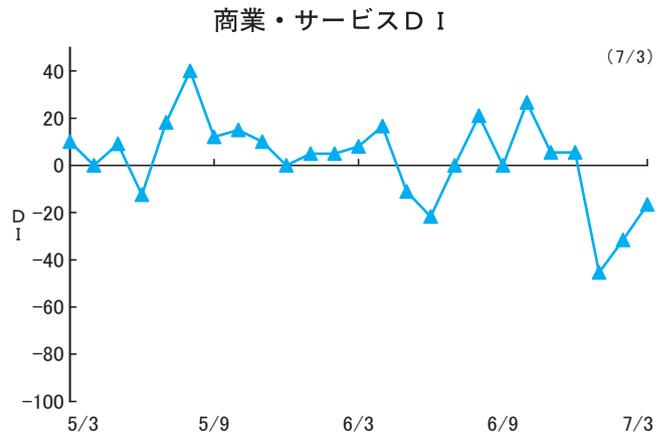
## 商業・サービス業

概況 景況DIは前月から改善も依然マイナス圏。宿泊業では景況感悪化の声が多い

当月の商業・サービス業の業況判断指数(DI)はマイナス16.7で、前月から14.9ポイント上昇。

当月は、卸売業、飲食業、宿泊業の一部で景況感好転の声があったが、小売業では悪化～横ばい。前月と比較して好転の声が増加したため指数は改善したが、宿泊業では、依然として景況感が悪化したとの声の方が多い。長引く物価高による消費動向への影響を指摘する声が複数聞かれた。

次月以降は飲食業、宿泊業を中心に景況感好転を見込む声が聞かれたが、トランプ関税による影響を懸念して、悪化を見込む声も複数聞かれた。



### 主な業種の動き

●小売業 概況 売上の前月比は業者により増減分かれる。景況感は悪化～横ばいで、好転との声はない

✓売上… 前月比は業者により増減分かれる。前年比も同様。

✓景況感… 当月は悪化～横ばいで、好転との声はない。先行きは横ばい。

#### [企業からのコメント]

- ・青果物はやや安くなった。メーカー値上げは今後まだ続く予定(4,000品目くらい)。
- ・物価上昇の影響により、昨年より来店客数、顧客単価も大幅減少。今後も厳しい状況が続きそう。

●卸売業 概況 売上の前月比は業者により増減分かれる。景況感も見方が分かれる

✓売上… 食肉は前月比増加、青果、電設資材は前月比やや増加。建築資材は前月比やや減少。

#### [企業からのコメント]

- ・野菜は、気温が高い日が多かったこともありキャベツ等の価格も落ち着き始めたが、例年より高い状態は続いている。3月は土物の売上が良く、馬鈴薯、人参が好調。野菜全体では入荷増、価格やや高。果実は、国産柑橘類はみかんをはじめ、入荷、価格ともに順調。苺は温暖な気候に恵まれ、安定した出荷となった。果実全体では、入荷増、価格やや高となった。
- ・公共施設・工場を中心とした需要に支えられた。既存設備改修の他、新規物件も増加。米国の相互関税によりどのような影響が出るのか非常に心配。「保有する材料、在庫量を減らす」「設備投資、拠点開設を延期または取り止める」といった声も小さいながら聞こえてくる。物流全体がコストアップに対応している中、代替商品をはじめとする提案を顧客に行う機会と捉えたい。
- ・4～5月は売上増加を見込んでいるが、トランプ関税に対する不安が払拭できない状況。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 売上の前月比は、飲食業で横ばい～増加、宿泊業は業者により増減分かれる。景況感は業者により見方が分かれるが、宿泊業では悪化との声が多い

✓売上… 飲食業の前月比は横ばい～増加。宿泊業は業者により増減分かれる。運輸業は前月比増加、前年比では減少。

#### [企業からのコメント]

- ・「1～2月は売上が前年比で若干減少したが、3月は前年比で若干プラスとなった。しかし収益は価格高騰により悪化傾向で、3月も落ちていると思われる」「3月は中旬の動きが良く前月比で売上増となったが、酒類の動きが悪く単価が低くなっている。お米などの物価上昇が効いており、景気は良くないと感じる」「3月動いた分、4月はGWも控えているため消費は抑え目になると予測している」
- ・韓国インバウンドの特需があり、売上増加に貢献している。またナイトツアー客の入込が安定していた」「3月下旬の天候が安定せず、直前のキャンセルが多かった。期待していた学生の卒業旅行需要を取り込みできず、思ったほど売上が伸びなかった」「今年の1～3月は動きが悪かった。4月中旬からは花桃も咲き出し、人出もあると思うが、これだけ諸物価の値上がりが見られると旅行等は第一に削られるため非常に心配」「気候が寒く、3月に溪流釣りが解禁となるも、釣り関連の客が少ない」
- ・コロナ前との売上対比は8割弱で、タクシー運行回数はいまだ7割止まり。昨年12月からは売上が毎月対前年比割れで、厳しい状況。このところの物価高に加えて、先行き不安のために利用を控える方が相当数いるようである。
- ・「以前と比べ、お客様の動き方が変化しているように感じる。物価高のせいかと思うが、先が読めない」「今年に入り特に予約が少ないのは、各種の値上がりによる出控えの現れだろうか」
- ・トランプ関税による景気悪化への不安が今後どのように影響するか。これからかなり影響は出てくると思う。

# リニア中央新幹線についての定点観測アンケート (2)

## ～リニア開業延期に対する地域の意識 (続)～

前月に引き続き、アンケートの内容を更に見ていく。

### 1 年齢別では受け止めに若干の違い

リニア新幹線の開通が10年以上遅れることが判明して、当地域のリニアに対する期待度はどうなっているかであるが、例年の設問「Qリニアに期待しますか」では、総合では「期待する」(期待度)が6年度調査は80.6%、(5年度調査83.4%)とやや期待度が低下したかという結果になった。

6年度調査を年齢区分別に見ると、10代、20代が高く、以下70代に向かって徐々に低下し80代以上のところでやや上がるというパターンになっている。

6年度結果とリニア開業延期が発表される前の5年度結果との比較では年代別の傾向(カーブ)はほぼ同様の傾向を辿っているが、前年より期待度が上がった年齢区分(20代、80代以上)、低下した区分(30代、50代、60代)とまちまちとなっている。調査のポリウムゾーンである30代から60代では若干の減少がみられることからリニア開業延期が地域の皆さまの心情に影響しているとも考えられる。

### 2 地区別では飯田市内で失望感強い

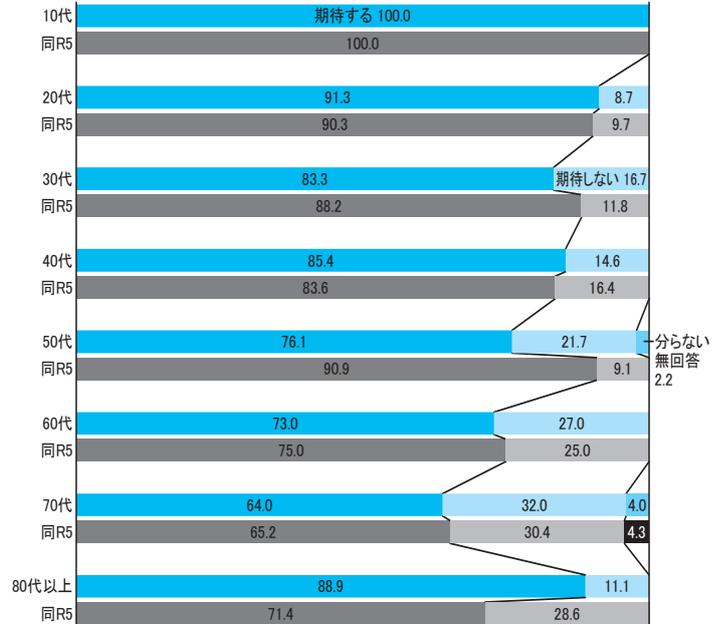
「Qリニアに期待しますか」を地区別で見ると、飯田市内では「飯田市上郷・座光寺地区」の期待度が最も高く、「飯田市・旧市内」「飯田市その他地区」の順になる。

下伊那郡内では、下伊那北部が高く、下伊那南部、下伊那西部がそれに続くという傾向が見られるが、年度により若干の順位変動がある。

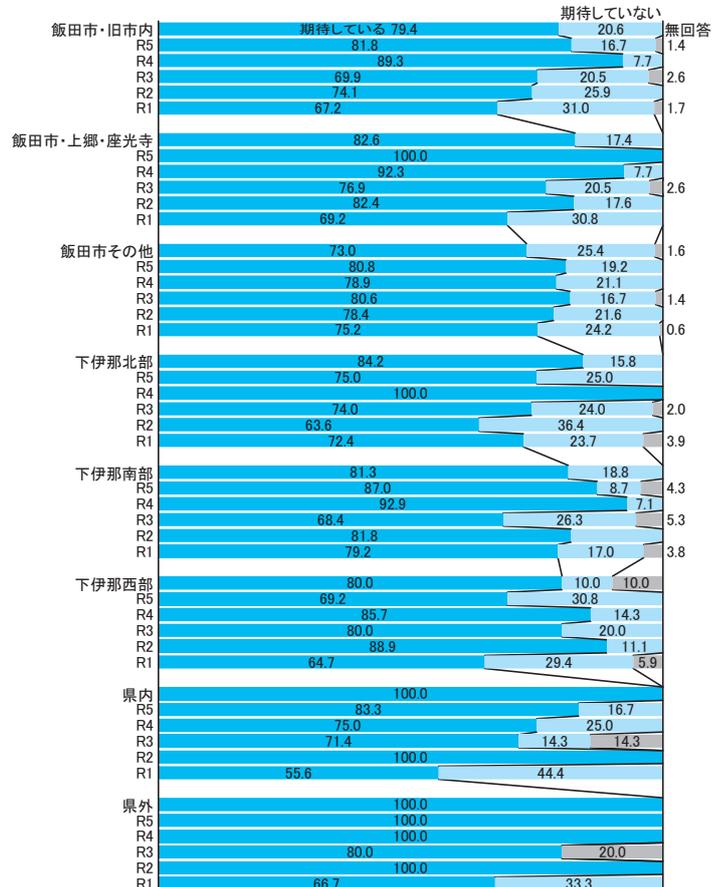
令和元年度からの調査結果でみると、飯田市では、リニア駅が設置される飯田市上郷・座光寺地区が期待度が高く、飯田市旧市内、飯田市その他地区が続くというのが近年定着した感がある。

下伊那郡部では、当初は西部、南部で期待度が高いことがあったが、最近では北部がやや高く、南部、西部がこれに次ぐという状況になっている。

リニアに期待する (年齢区分別)



リニアに対する期待 (地区別)



昨年度調査と比較して今年度調査の結果を見ると、飯田市3地区とも期待度が減少しており、リニア開業影響の影響がここに見られると考えられないだろうか。

### 3 リニア開業延期についての思い

今年度調査では、昨年のリニア開業が10年以上延期が確定したことを受け、調査項目に「Qリニア延期が確定して、リニアを待ち望む気持ちが（どうなりましたか）」を設定してお訊きした。結果は右グラフの通り、総合で「薄れた」「やや薄れた」計で41.5%、「変わらない」が51.5%、「やや強まった」「強まった」計で6.1%という結果になった。

この「薄れた」「やや薄れた」をどう考えるかであるが、これをリニアへの強い期待の裏返しと考え、前頁の「リニアに期待する」（期待度）の年齢区分別・地区別の結果と対比する。

まず年齢区分別にみると「薄れた」「やや薄れた」計（失望感）の比率が10代、20代で高く40・50・60代へ向かって凹んでいく形となっている。その中で今年度調査では50代で失望感がやや大きく出ているが、前頁年代別グラフの50代の昨年度期待度が大きかったところと符合するとも見られなくはない。総じて年齢区分別の期待度カーブが失望感のそれと一致していると思われる。

地区別期待度との比較では、期待度の傾向が右上グラフの地区別失望感のカーブと同じ。飯田市内では飯田市上郷・座光寺地区で失望感が大きく、飯田市その他地区、飯田市旧市内が続く。下伊那郡では下伊那北部地区、同南部地区、同西部地区と続いており、失望感は期待度の状況とかなり近いのではと見ることができる。

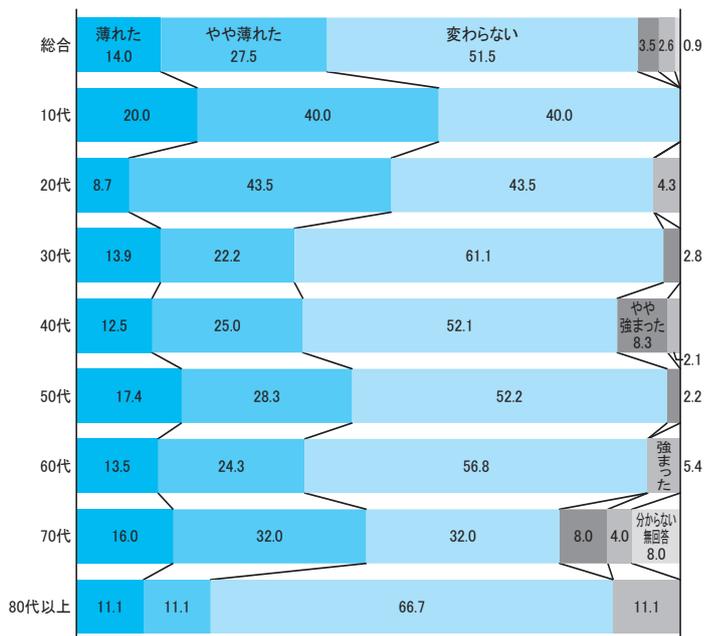
### 4 地域へ明るい見通しを

昨年、令和9（2027）年と予定されていたリニア開業が10年以上延期になると確定し、地域に失望感が広がったのであるが、前述の通り、調査の「薄れた」「やや薄れた」は強い期待の裏返しであり、リニア開通を待ち望む気持ちの現在値（マイナスの）であるといえる。これから当地域にリニアに関する明るい材料や話題がもたらされれば変化していくものである。

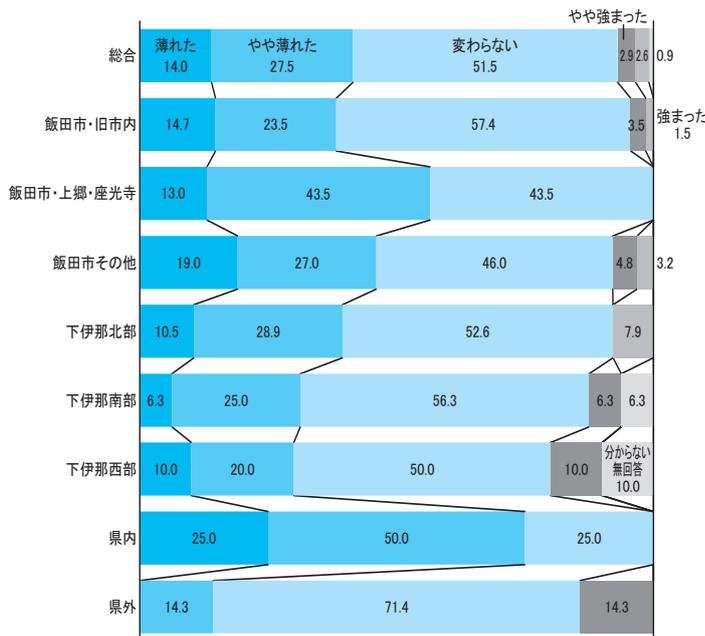
併せて、リニア開通を見据えて地域で取り組むべきことについて、それぞれの立場で進めていくことでもこの期待値は変わっていくのではと考える。

（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平）

リニア開業延期によりリニアに対する思い（年齢区分別）



リニア開業延期によりリニアに対する思い（地区別）



# 主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高速バス乗車人数							
	飯伊地区		飯田～新宿		飯田～名古屋		飯田～長野		伊那・駒ヶ根～新宿	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
令和元	710	11.5	326,056	△ 0.3	226,581	3.0	108,454	△ 3.9	263,821	—
2	771	8.6	102,394	△ 68.6	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8	71,390	△ 72.9
3	686	△ 11.0	90,496	△ 11.6	77,895	△ 9.2	39,668	△ 19.1	53,800	△ 24.6
4	638	△ 7.0	163,493	80.7	118,343	51.9	40,389	1.8	117,160	117.8
5	712	11.6	253,155	54.8	162,326	37.2	47,075	16.6	195,366	66.8
6	754	5.9	266,529	5.3	167,471	3.2	46,210	△ 1.8	219,907	12.6
令和6.1	44	29.4	21,421	15.9	13,446	15.4	3,480	0.0	16,701	32.8
2	66	△ 5.7	18,557	23.9	13,204	20.7	3,385	14.6	15,412	33.6
3	64	113.3	24,400	10.5	15,786	5.7	3,958	1.2	20,697	17.6
4	72	26.3	19,874	11.2	12,963	△ 0.7	4,085	△ 1.5	17,130	19.2
5	46	△ 32.4	21,920	0.7	13,748	0.7	4,257	△ 1.2	18,118	7.3
6	37	△ 68.1	18,894	△ 20.9	12,321	4.4	4,123	△ 7.7	16,226	15.2
7	62	5.1	21,169	2.4	13,028	△ 4.2	3,748	△ 6.2	17,985	4.1
8	54	1.9	29,041	2.6	16,210	△ 2.6	3,891	△ 1.7	22,581	3.1
9	90	114.3	21,915	7.5	13,778	0.9	3,724	△ 5.9	19,325	10.8
10	74	10.4	22,134	5.1	14,466	1.7	4,260	△ 0.1	18,687	4.9
11	67	13.6	22,497	8.2	14,245	0.0	3,955	△ 0.8	18,348	11.6
12	78	36.8	24,707	8.1	14,276	2.5	3,344	△ 8.3	18,697	7.2
令和7.1	26	△ 40.9	23,617	10.3	13,817	2.8	3,324	△ 4.5	17,869	7.0
2	62	△ 6.1	20,529	10.6	13,147	△ 0.4	3,210	△ 5.2	16,479	6.9
3	—	—	24,873	1.9	16,266	3.0	3,759	△ 5.0	20,180	△ 2.5
資料出所	長野県建設部住宅課		信南交通株式会社							

項目 年月	自動車新規登録台数 (松本登録事務所管内)				軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会)			
	新車		中古車		新車		中古車	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%
令和元	29,312	6.5	8,548	16.3	51,498	1.1	12,069	4.3
2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	47,551	△ 7.7	12,591	4.3
3	24,672	△ 5.1	8,716	0.5	44,333	△ 6.8	12,880	2.3
4	22,564	△ 8.5	8,133	△ 6.7	44,005	△ 0.7	12,455	△ 3.3
5	26,537	17.6	8,240	1.3	47,269	7.4	12,670	1.7
6	24,403	△ 8.0	8,864	7.6	41,044	△ 13.2	12,784	0.9
令和6.1	1,756	△ 5.2	564	31.8	2,816	△ 29.0	815	0.7
2	1,767	△ 16.3	672	20.2	3,050	△ 28.5	896	3.5
3	2,797	△ 25.6	962	9.9	4,200	△ 23.0	1,104	△ 1.8
4	1,871	△ 3.6	766	4.9	2,763	△ 23.9	1,771	△ 0.2
5	1,679	△ 9.3	782	17.4	2,958	△ 5.5	1,316	10.0
6	2,036	△ 8.1	752	△ 2.5	3,544	△ 1.0	1,134	△ 8.5
7	2,193	3.4	777	11.0	3,583	5.1	1,130	13.3
8	1,759	△ 4.4	648	△ 5.0	3,051	△ 9.3	838	△ 7.0
9	2,349	△ 1.6	677	2.3	4,385	△ 0.7	898	△ 6.7
10	2,203	△ 0.3	881	19.7	3,867	△ 5.2	1,006	1.8
11	2,105	△ 9.0	690	△ 3.2	3,630	△ 13.6	941	2.6
12	1,888	△ 2.5	693	△ 3.5	3,197	△ 7.9	935	4.5
令和7.1	1,970	12.2	553	△ 2.0	3,379	20.0	874	7.2
2	2,072	17.3	654	△ 2.7	3,614	18.5	889	△ 0.8
3	3,002	7.3	852	△ 11.4	—	—	—	—
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所			

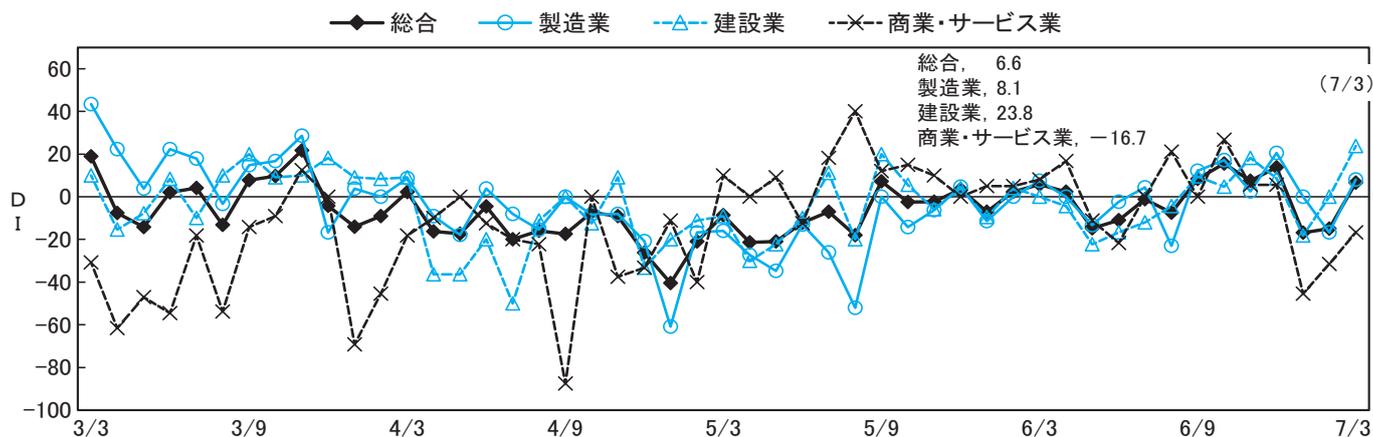
項目 年月	有効求人倍率			倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	長野県	飯田管内		長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数				
	倍	倍	倍	件	件	件	%
令和元	1.60	—	—	79	8	1,842	1.5
2	1.16	—	—	80	8	3,707	101.2
3	1.33	—	—	66	9	1,799	△ 51.5
4	1.54	—	—	70	9	1,446	△ 19.6
5	1.45	—	—	73	8	1,669	15.4
6	1.33	—	—	101	8	1,650	△ 1.1
令和6.1	1.36	1.47	1.73	8	0	132	9.1
2	1.35	1.39	1.57	5	1	135	5.5
3	1.36	1.33	1.47	8	1	200	16.3
4	1.35	1.33	1.50	5	1	102	△ 18.4
5	1.34	1.32	1.25	13	1	127	5.0
6	1.31	1.33	1.26	10	0	176	22.2
7	1.32	1.34	1.28	8	0	114	△ 13.0
8	1.31	1.30	1.25	6	0	106	△ 10.2
9	1.31	1.41	1.35	6	1	151	△ 10.1
10	1.31	1.40	1.32	10	1	147	△ 1.3
11	1.30	1.56	1.44	13	2	113	△ 24.7
12	1.30	1.47	1.36	9	0	147	3.5
令和7.1	1.28	1.40	1.33	11	0	121	△ 8.3
2	1.29	1.44	1.37	2	0	129	△ 4.4
3	—	—	—	7	1	190	△ 5.0
資料出所	長野労働局・ハローワーク飯田			南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計)									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
令和元	2,741,865	△ 0.9	1,836,395	△ 1.9	405,661	△ 4.3	1,015,783	△ 0.2	—	—
2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
3	2,069,577	△ 5.6	1,334,516	△ 13.3	328,892	△ 0.4	896,142	5.5	—	—
4	2,192,851	6.0	1,331,034	△ 0.3	380,886	15.8	1,045,343	16.6	799,207	—
5	2,330,747	6.3	1,397,630	5.0	365,362	△ 4.1	1,143,659	9.4	904,767	13.2
6	2,313,466	△ 0.7	1,341,767	△ 4.0	300,978	△ 17.6	1,210,415	5.8	1,006,973	11.3
令和6.1	174,468	3.4	95,256	△ 1.1	21,343	△ 9.9	73,735	8.2	70,502	7.5
2	164,373	1.4	89,342	△ 0.6	17,906	△ 17.5	74,131	11.2	66,393	7.8
3	193,758	△ 4.5	106,481	△ 8.2	10,991	△ 57.2	97,991	9.0	80,421	4.0
4	187,405	△ 0.7	103,597	△ 5.2	25,583	△ 53.3	102,554	1.6	80,682	10.4
5	196,792	△ 0.9	108,259	△ 3.7	25,289	△ 15.5	103,117	4.9	84,337	9.1
6	186,779	0.8	105,290	△ 6.4	21,723	△ 8.2	106,723	16.8	83,533	13.3
7	200,714	△ 1.9	111,585	△ 8.3	24,800	△ 25.1	108,296	3.5	89,192	11.5
8	207,716	△ 1.3	118,093	△ 7.3	32,531	△ 5.1	112,903	4.6	88,402	10.5
9	200,742	△ 0.3	121,084	△ 3.9	28,304	△ 4.6	104,589	6.2	90,057	14.4
10	196,690	△ 6.0	133,688	△ 2.0	35,419	△ 8.7	120,753	7.2	101,195	24.9
11	211,043	1.8	137,902	1.0	36,391	24.1	117,329	△ 3.0	88,072	9.5
12	192,986	0.7	111,190	△ 1.9	20,698	△ 0.0	88,294	5.3	84,187	10.6
令和7.1	175,923	0.8	93,216	△ 2.1	22,996	7.7	79,295	7.5	79,766	13.1
2	163,209	△ 0.7	88,751	△ 0.7	23,188	29.5	75,410	1.7	73,029	10.0
3	194,875	0.6	103,309	△ 3.0	22,612	105.7	90,528	△ 7.6	87,104	8.3
資料出所	中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター									

# 飯伊地区全産業景況DIの推移

飯伊地区景況DI（本誌調査）



## 飯伊地区主要経済指標

主要指標		実数	前月比	前年同月比	前々年同月比	令和元年同月比
倒産件数 (負債総額1千万円以上)	県内	7件	(前月 2件)	(前年同月 8件)	(前々年同月 8件)	(令和元年同月 8件)
	飯伊	1件	(前月 0件)	(前年同月 1件)	(前々年同月 1件)	(令和元年同月 0件)
住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数) (2月)		62戸	138.5%	△ 6.1%	△ 11.4%	55.0%
有効求人倍率 (パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (2月)		1.44倍	(前月 1.40倍)	(前年同月 1.39倍)	(前々年同月 1.64倍)	(令和元年同月 1.38倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新車	3,002台	44.9%	7.3%	△ 20.1%	△ 18.2%
	中古車	852台	30.3%	△ 11.4%	△ 2.6%	△ 4.5%
軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会) (2月)	新車	3,614台	7.0%	18.5%	△ 15.3%	△ 24.4%
	中古車	889台	1.7%	△ 0.8%	2.7%	16.2%
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	97,102台	17.8%	0.6%	△ 3.5%	△ 17.2%
	出	97,773台	21.1%	0.6%	△ 4.3%	△ 18.0%
中央道利用台数 (松川インター分)	入	52,885台	18.9%	△ 4.7%	△ 12.5%	△ 30.9%
	出	50,424台	13.9%	△ 1.1%	△ 9.3%	△ 31.2%
中央道利用台数 (園原インター分)	入	11,289台	△ 1.6%	102.3%	△ 14.2%	△ 15.5%
	出	11,323台	△ 3.4%	109.3%	△ 9.4%	△ 16.9%
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	45,514台	20.1%	△ 6.6%	3.1%	16.4%
	出	45,014台	20.0%	△ 8.6%	△ 1.6%	17.1%
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	43,170台	18.6%	6.7%	9.6%	-%
	出	43,934台	19.9%	10.0%	15.9%	-%
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		190件	47.3%	△ 5.0%	10.5%	9.2%
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		5件	(前月 4件)	(前年同月 2件)	(前々年同月 5件)	(令和元年同月 4件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	24,873人	21.2%	1.9%	12.6%	△ 19.0%
	飯田～名古屋	16,266人	23.7%	3.0%	8.9%	△ 19.7%
	飯田～長野	3,759人	17.1%	△ 5.0%	△ 3.9%	△ 61.8%
	伊那・駒ヶ根～新宿	20,180人	22.5%	△ 2.5%	14.7%	△ 20.1%
市内循環バス乗車人数	左回り	3,218人	18.7%	6.1%	9.3%	△ 13.6%
	右回り	3,167人	20.1%	2.0%	11.2%	△ 10.1%